



平成22年4月19日

電源コード等の取り扱いにご注意を！

～ 電気火災が増加しています～

東京消防庁管内で発生した過去5年間の火災件数を見ると、年々、減少傾向を示していますが、電気火災の発生状況は、例年1,000件前後の発生で推移しており、電気火災が占める割合が増加の傾向にあります。なかでも電源コードの短絡や接続部分の緩みによる発熱等の火災が多く発生していることから、当庁では、その取り扱いに注意を呼び掛けています。

☞ 過去5年間(平成17年～平成21年)の電気火災発生状況(資料1、2)

- ◆ 過去5年間の電気火災の発生件数は5,127件で、電源コードの短絡(829件)やコードの一部が断線(212件)して発熱、出火したものが1,041件(20.3%)、接続部分の緩みにより発熱、出火したものが860件(16.8%)、トラッキングにより出火したものが370件(7.2%)などとなっています。

☞ 電気火災の主な要因と出火原因

資料1及び3を参照してください。

☞ 電気火災を防ぐために(資料5)

- ◆ 接続部分の緩みにより過熱して出火する火災を防ぐには
 - プラグを差し込んだ時、差し込みが緩いコンセントやテーブルタップは交換する。
- ◆ 配線がショート(短絡)して出火する火災を防ぐには
 - コードの上に家具などを置かない。
- ◆ トラッキングによる火災を防ぐには
 - 定期的に差込みプラグを抜いて、ほこりを掃除する。
- ◆ 絶縁劣化により発熱して出火する火災を防ぐには
 - 長年使用している電気製品等は日常的に点検し、異常があれば使用を中止し、専門業者等に点検、修理を依頼する。
- ◆ 断線状態(半断線)により発熱して出火する火災を防ぐには
 - 差し込みプラグを抜く時は、コード部分を持って引っ張らない。

※ 詳細は、別紙資料を参照してください。

問い合わせ先

東京消防庁(代)	電話 03-3212-2111
予防部調査課	内線 5062・5068
広報課報道係	内線 2345～2350

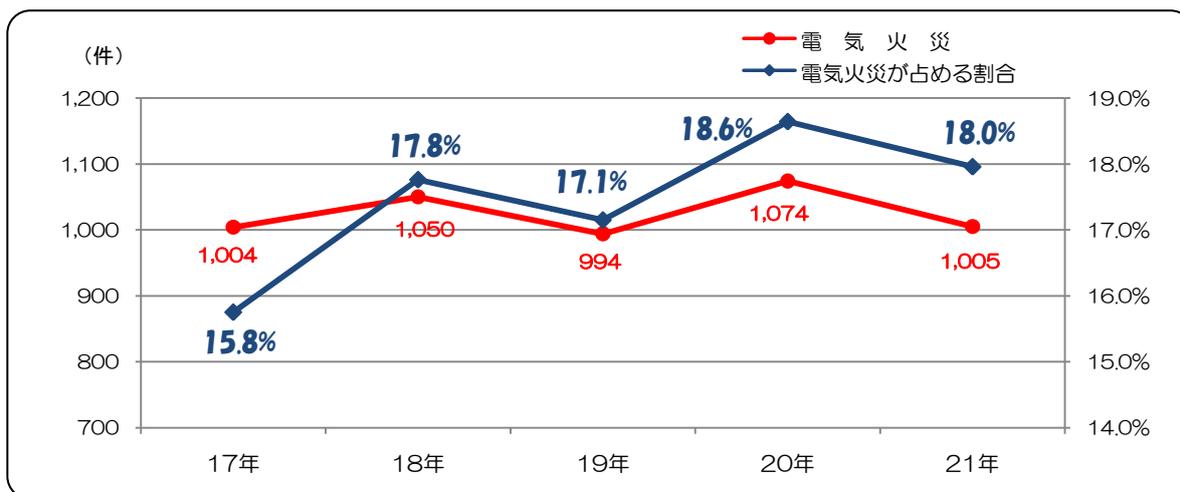
別紙資料

1 年別電気火災発生状況(平成17年～平成21年)

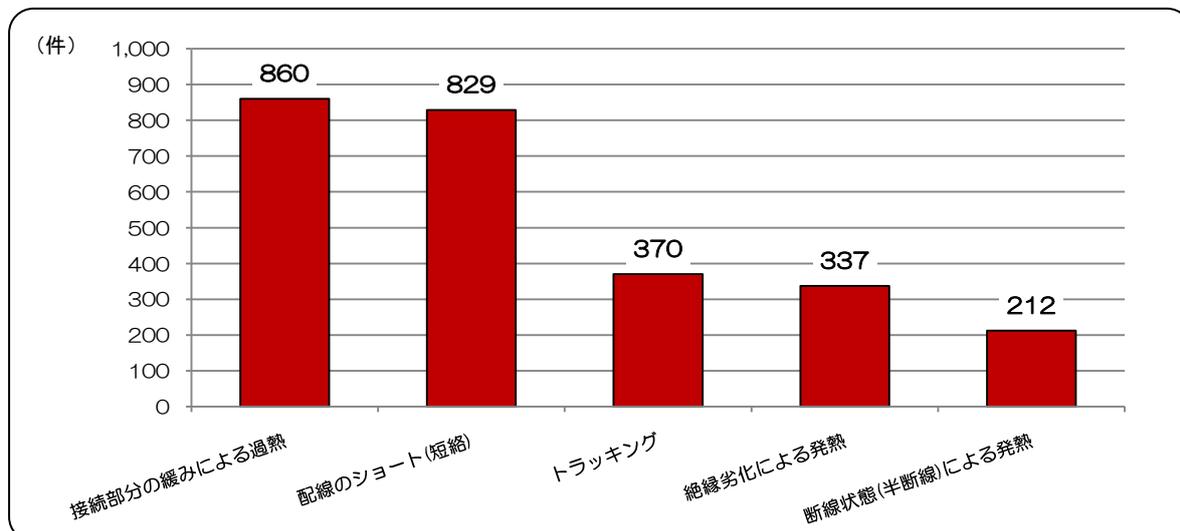
年 別		17年	18年	19年	20年	21年	計
火 災 件 数		6,373	5,912	5,796	5,762	5,597	29,440
電 気 火 災		1,004	1,050	994	1,074	1,005	5,127
主な要因と出火原因	たこ足配線やコンセントと差し込みプラグの接続部分の緩みによる過熱で出火	169	168	163	168	192	860
	電源コードなどの踏みつけや挟み込みによる配線のショート(短絡)で出火	168	175	168	192	126	829
	差し込みプラグ差し刃間のほこりと湿気により発生したトラッキング火災	64	84	82	73	67	370
	電気機器の絶縁物が水分や経年変化により、絶縁耐力が低下し発熱して出火	69	62	78	68	60	337
	コードの折れ曲がりや引っ張りなどで、内部の素線の一部が断線状態(半断線)により発熱で出火	36	26	38	58	54	212
	その他	498	535	465	515	506	2,519
電気火災が占める割合		15.8%	17.8%	17.1%	18.6%	18.0%	17.4%

注) 平成21年の数値は速報値で、後日変更される場合があります。
 火災件数は、治外法権の火災、管外からの延焼火災の件数を除いています。
 電気火災の件数は、車両本体から出火した火災、放火(疑い含む)及び火遊びの火災件数を除いています。

2 電気火災の推移(平成17年～平成21年)



3 電気火災の主な出火原因(平成17年～平成21年)



4 火災の事例

(1) テーブルタップの差し込み部分が緩み、過熱して出火した火災 (平成21年10月・中央区)

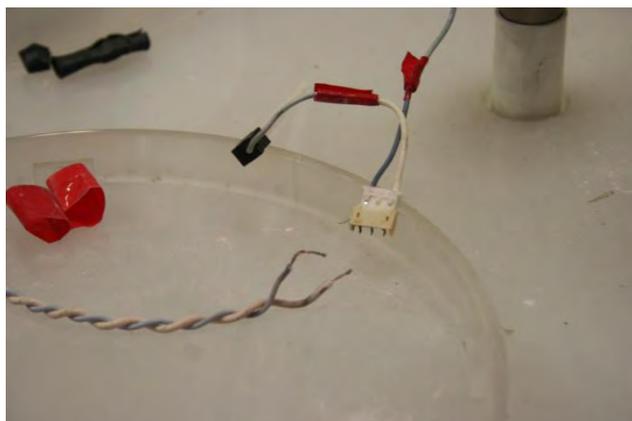
オーブントースターのスイッチを入れたのに動作しないことから、電源コードを点検していたところ、テーブルタップから「パチッ」という音とともに煙が出てきたことから119番通報した。

テーブルタップは、10年以上使用していた。



(2) 照明用配線がコネクターから抜け落ち、むき出しになった配線が短絡し出火した火災 (平成21年11月・多摩市)

店舗の店員が焦げくさい臭気を感じたため周囲を確認すると、商品陳列カウンターの照明用配線付近から火が出ていることを確認したことから防災センターへ連絡し、防災センターから119番通報された。



(3) 加湿器の差し込みプラグがトラッキング現象により出火した火災 (平成21年12月・新宿区)

加湿器に水を補充しようとした際、焦げくさい臭気を感じたため、周囲を確認すると、加湿器の電源コンセントとテーブルタップに燃えた跡を発見したことから、消防署に出向き、火災があった事を知らせた。コンセント付近はほこりが溜まった状態で使用していた。



(4) 電気ストーブ電源コードが断線して出火した火災 (平成21年12月・練馬区)

電気ストーブを使用中に「ボン」という音とともに、火花が見えたことから火災だと思い、消火器で初期消火した。その後119番通報を行った。

出火したコードは、断線していたものを、ビニールテープで補修して使用していた。



5 電気火災を防ぐために

- ◆ **接続部分の緩みにより過熱して出火する火災を防ぐために**
 - たこ足配線をしない。
 - 延長コードは、許容電流の範囲内で使用する。
 - プラグを差し込んだ時、差し込みが緩いコンセントやテーブルタップは交換する。
 - コードとコードをつなぐ場合は、素人工事による接続をしない。
 - スイッチを入れても電源が入ったり切れたりする場合は、使用を中止し、専門業者等に点検、修理を依頼する。

- ◆ **配線がショート(短絡)して出火する火災を防ぐために**
 - コードの上に家具などを置かない
 - 折り曲げた状態や、束ねて使用しない。
 - 延長コードなどはステップルで固定しない。

- ◆ **トラッキングによる火災を防ぐために**
 - 定期的に差し込みプラグを抜いて、ほこりを掃除する。
 - トラッキング対策をした差し込みプラグや部品に交換する。

- ◆ **絶縁劣化により発熱して出火する火災を防ぐために**
 - 長年使用している電気製品等は日常的に点検し、異常があれば使用を中止し、専門業者等に点検、修理を依頼する。

- ◆ **断線状態(半断線)により発熱して出火する火災を防ぐために**
 - 差し込みプラグを抜く時は、コード部分を持って引っ張らない。
 - 延長コードなどの上に家具などを置かない
 - 折り曲げた状態で使用しない。

- ◆ **コード短絡保護機能を有する配線用遮断器の設置による火災予防！**
 - 分電盤に設ける配線用遮断器で、コード等のショート(短絡)を検知して、瞬時に遮断する「**コード短絡保護機能を有する配線用遮断器**」が開発されています。ショート(短絡)は電気機器を使用していなくても、差し込みプラグがコンセントに差し込まれ電圧がかかっているだけで発生し、火災になる恐れがあります。このコード短絡保護機能を有する配線用遮断器は、ショート(短絡)の発生を検知して電源を瞬時に遮断することで、大きな火災になることを防ぐ効果が期待できることから、コード短絡保護機能を有する配線用遮断器の設置も、電気火災防止の一つの方法です。
東京消防庁では、このコード短絡保護機能を有する配線用遮断器の普及促進について、関係業界に対しても協力を呼び掛けています。

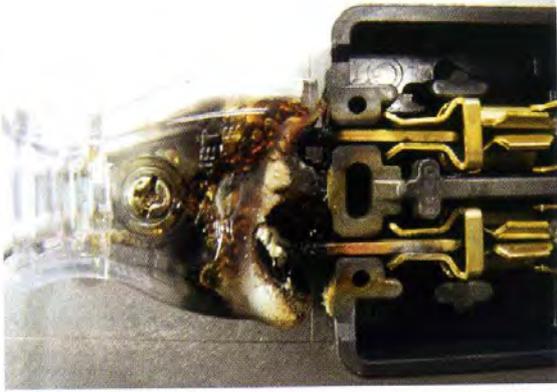
6 年別電気火災における死傷者発生状況(平成17年～平成21年)

年別		17年		18年		19年		20年		21年		計	
死傷者別		死 者	負 傷 者										
年・死傷者別人数		21	226	25	284	28	242	22	225	22	184	118	1,161
主な要因と 出火原因	たこ足配線やコンセントと差込みプラグの接続部分の緩みによる過熱で出火	-	3	-	5	2	18	1	21	2	13	5	60
	電源コードなどの踏みつけや挟み込みによる配線のショート(短絡)で出火	2	55	6	60	6	44	3	37	1	28	18	224
	差込みプラグ差し刃間のほこりと湿気により発生したトラッキング火災	-	15	2	16	1	18	-	10	2	11	5	70
	電気機器の絶縁物が水分や経年変化により、絶縁耐力が低下し発熱して出火	-	3	-	3	2	2	-	4	-	2	2	14
	コードの折れ曲がりや引っ張りなどで、内部の素線の一部が断線状態(半断線)により発熱で出火	5	16	6	9	1	16	2	16	2	19	16	76
	その他	14	134	11	191	16	144	16	137	15	111	72	717

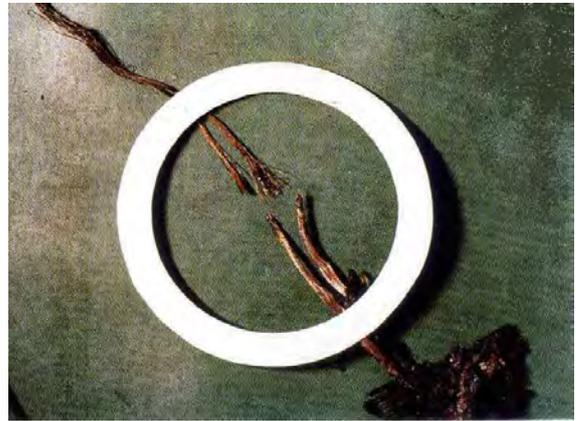
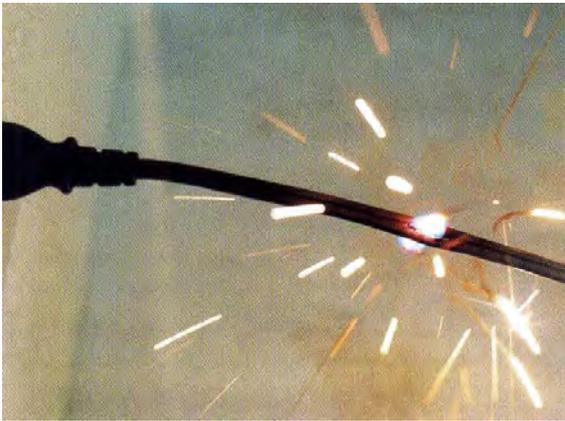
注) 平成21年の数値は速報値で、後日変更される場合があります。
 火災件数は、治外法権の火災、管外からの延焼火災の件数を除いています。
 電気火災の件数は、車両本体から出火した火災、放火(疑い含む)及び火遊びの火災件数を除いています。

【火災の写真】

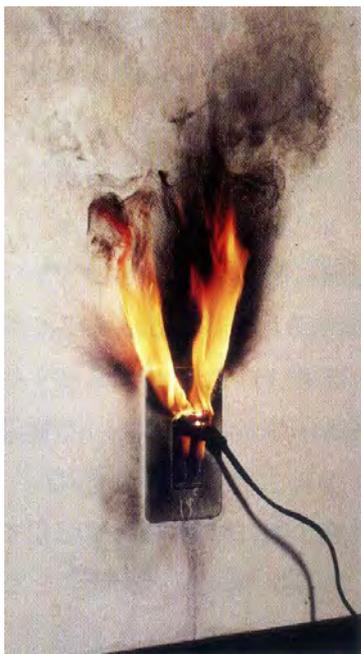
1 コンセントと差し込みプラグ間の接続部分の過熱による火災



2 延長コードのショート(短絡)による火災



3 トラッキングによる火災



4 コードの断線状態(半断線)による火災

